

THE 1990 3 KOBECOCO

MARCH No.347/創刊29周年記念号

月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
1990年3月1日印刷 通巻347号
1990年3月1日発行 毎月1回1日発行





Natural Elegance

春咲きロマンチック。

3月2日、「ベニヤ」さんちか店、
リフレッシュ・オープン!

透きとおった光は、

まるでオーガンジーのように。

頬をなでる風の心地よさは、シルクのように。

パステルに色づいたつばみのように、

わたしのお洒落ごころも、

春を待ちかねているみたい。



BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

神戸 ● 本店	三宮センター街	Tel. 078(332)2135 ~ 6
エルベ店	センタープラザ1F	Tel. 078(332)2829
ウイング店	三宮センター街	Tel. 078(332)0780・0788
さんちか店	さんちかローザアベニュー	Tel. 078(321)2678 ~ 9
シャコック店	三宮本通り	Tel. 078(332)4858
イヴ・サンローラン店	神戸そごう本館4F	Tel. 078(261)2922
西神プレティ店	西神フレシティ2F	Tel. 078(991)8399
大阪 ● 三番街店	阪急三番街	Tel. 06(374)0137
ナビオ店	NAVIO阪急3F	Tel. 06(316)1303 ~ 4
ミナミ店	虹のまち5・3号	Tel. 06(213)6128
近鉄店	上本町近鉄百貨店3F	Tel. 06(773)1117
東京 ● 銀座店	ニューメルサ1F	Tel. 03(574)8012
ヴァレンティノ カラヴァンツァティック	銀座メルサ1F	Tel. 03(564)5625
自由ヶ丘店	ニューメルサ自由ヶ丘	Tel. 03(724)8888
日比谷店	日比谷サンティ1F	Tel. 03(501)1871 ~ 2

愛は、満ちたり、
欠けたり。



ブローチ/ダイヤモンド・エメラルド・ルビー・シルバー・Pt・K18・うるし・Egg Shell/デザイン 大島弥生

TASAKI

この広告のお問い合わせは企画広報部(神戸TEL.078-302-3321、東京TEL.03-580-1688)まで。
いろいろな特典のあるプラスワンカードの会員募集中です。

宝石たちの新世界。



田崎真珠

CELSIOR

新開発高級乗用車「セルシオ」

21世紀に向けて神戸トヨペットの
フラッグシップカー(代表車)として発進



楽しいパビリオンづくりを進めています



時代を見据えた神戸トヨペットの個性あるアプローチ戦略にご注目ください

国道2号線沿い ヒルシゲート姫路

セルシオ・ソアラ・マークII・エクシヴ・コロナ・ゴルフ



神戸トヨペット

本社・神戸市兵庫区水木通2丁目1-1 ☎ 078-576-5001(代) FAX 078-576-5094

お客様相談テレフォン フリーダイヤル 0120-373567

さまざまなおいしさをおとどけます。
NIKKA WHISKY



“大麦麦芽(モルト)以外の原料を一切使わない”という発想から生まれた、ニッカ「オールモルト」。高価な大麦麦芽を異なる蒸溜法により個性の違う2タイプのモルト原酒に仕上げ、そしてブレンドする。いわば、モルトとモルトのデュアブレンド。贅沢すぎて誰もつくらなかったおいしさの誕生です。モルト本来の豊かな香りとコク、比類なきやわらかな飲みごち。最初の一杯であなたのウイスキーの考え方を変えてしまうかも知れません。

モルト100%、贅沢なおいしさ。

NIKKA WHISKY
オールモルト

2,450円

新発売

容量750ml (価格は、メーカー希望小売価格・消費税込み)
飲酒は20歳を過ぎてから。

贅沢すぎると言って、
誰もつくらなかった。

星島 佐吉子

ISMを着る

'89年神戸女学院大学打楽器科卒業。同10月に、
“飛躍する音楽家たち”（神戸コンサート協会主催）でデビュー。

現在、宮本慶子の門下生でアンサンブルローザ
のメンバーとして各地のコンサートで活躍中。

神戸北野店／078-222-2818
〒650 神戸市中央区山本通2-9-17
神戸岡本店／078-431-1692
〒658 神戸市東灘区岡本1-14-10
神戸垂水店／078-706-1558
〒656 神戸市垂水区神田町2-9 松林ビル1F
芦屋店／0797-34-2060
〒659 芦屋市大原町28番1号 / ルティエ原屋
京都北山店／075-711-8558
〒606 京都市左京区下鴨町5-9 INING223-1F
加古川店／0794-27-1431
〒675 加古川市加古川町2-1-8
福岡天神店／092-731-5610
〒810 福岡市中央区天神2-7-18



君の心が集つく

株式会社イズム

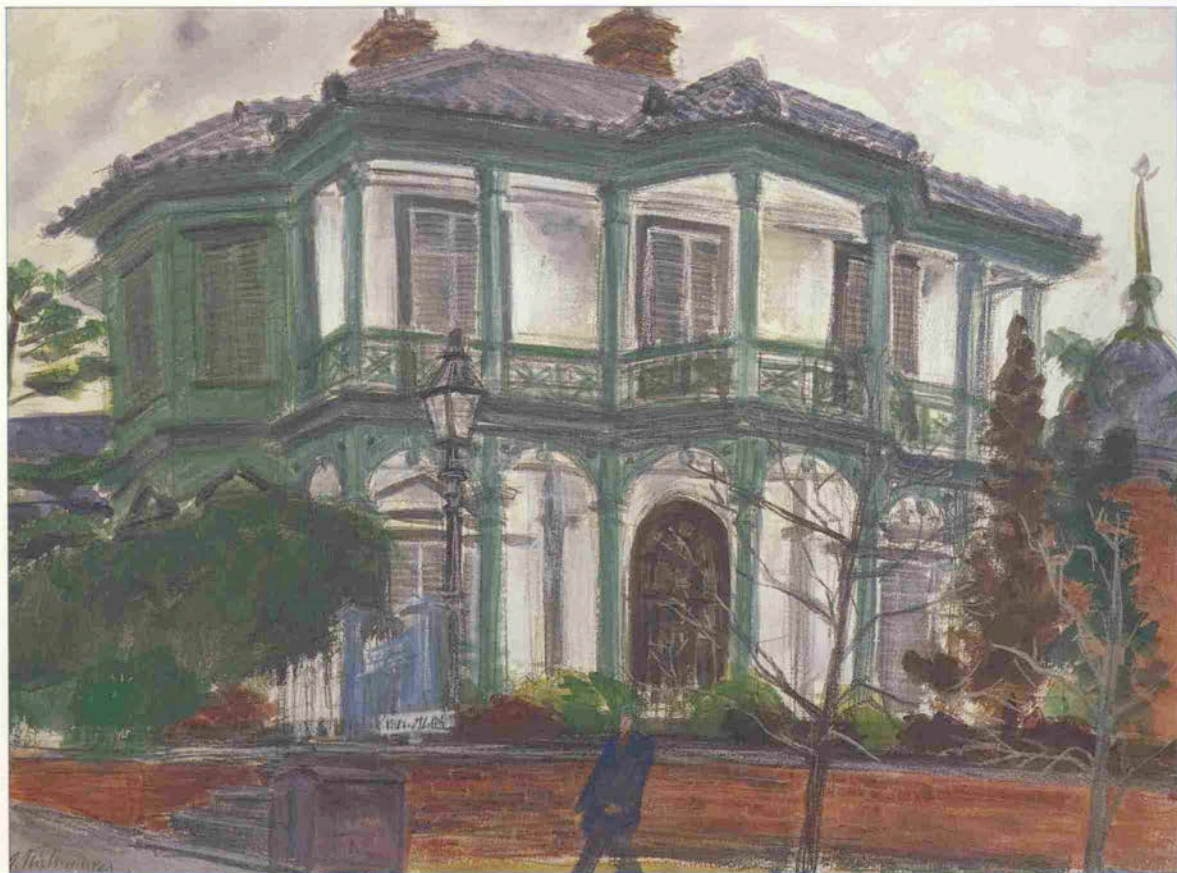
神戸市中央区布引町1-1-10

☎(078)222-3641



イッシュ・オゾン/パンツスーツ ¥59,000

Second Cover ● ハイカラのある街（12）



旧ハッサム邸

絵 / 西村 功

一八六五年

坂本龍馬、

幕末の浪漫に華やぐ遊学の都、

「長崎」へ渡る。

白袴に紺の羽織のフツ姿で、眼鏡橋を渡り、

花月へ流れ、高らかに夢を担いて闊歩した。

彼が長崎で見つけたもの。

それは、金平糖の甘さに秘められた、

西洋文明の輝き。新しい時代の予感。

様々な出会いと発見は、

彼の青春のすべてであった。

風雲の時代を駆けぬけていた男。

坂本龍馬。長崎に再来。



「坂本龍馬の像」長崎に建つ

1990年8月3日→11月4日
長崎「旅」博覧会、この夏大公開!!

日本の歴史を紐解けば、数々のドラマと浪漫を生んだ「旅」がある。幕末の長崎は、異国文化の終着駅。そして、近代文明の始発駅。

長崎「旅」博覧会では、江戸時代への唯一の窓口として栄えた出島を再現した長崎ストーリー館にて、日本の歴史のもうひとつの旅、近代文明への旅をご紹介します。「なんばんやかた」「オランダやしき」「幕末近代館」の3つのパビリオンで、お会いしましょう。その他、スカイタワーや3つの企業パビリオンが見どころ。

●主会場／長崎港松が枝国際観光埠頭
グラバー園・孔子廟

●お問い合わせ／長崎「旅」博覧会協会 ☎0958(28)2386



お問い合わせは

長崎市観光課 ☎0958(25)5151

長崎市観光協会 ☎0958(23)7423

kansin street gallery <13>



生田新道に面したストリートギャラリー

■新生「かんしん」は、企業理念も共感・対話・信頼をキーワードに、地域の人々と共感の輪が広がる「ときめきバンク」をめざして「豊かな暮らしの提案」と「地域文化の育成」を二大テーマとし、文化面にも貢献してゆきたいと念願しております。

この「かんしんストリートギャラリー」も、そんな私達の願いをこめて、地元の新鋭アーティストの発表の場として活用して頂ければ幸いです。



涌嶋克己〈イラストレーター〉

わくしま・かつみ、神戸市在住。

墨と筆を使い、心の中から湧き出てくるイメージを独自のタッチで描いていく。「幼い頃、落書きをするときに感じたワクワクする気持。そんな気持を忘れないで、形にとらわれない自由な発想で作品を造ってゆきたい」と語る。



kansin

関西信用金庫

神戸市中央区下山手通 2 丁目12-3 〒650
PHONE (078) 332-5151 代 Fax (078) 333-9874

二十五番目の
花信風です



Tajima
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表



19th

Blue Mer

第十九回ブルーメール賞受賞者

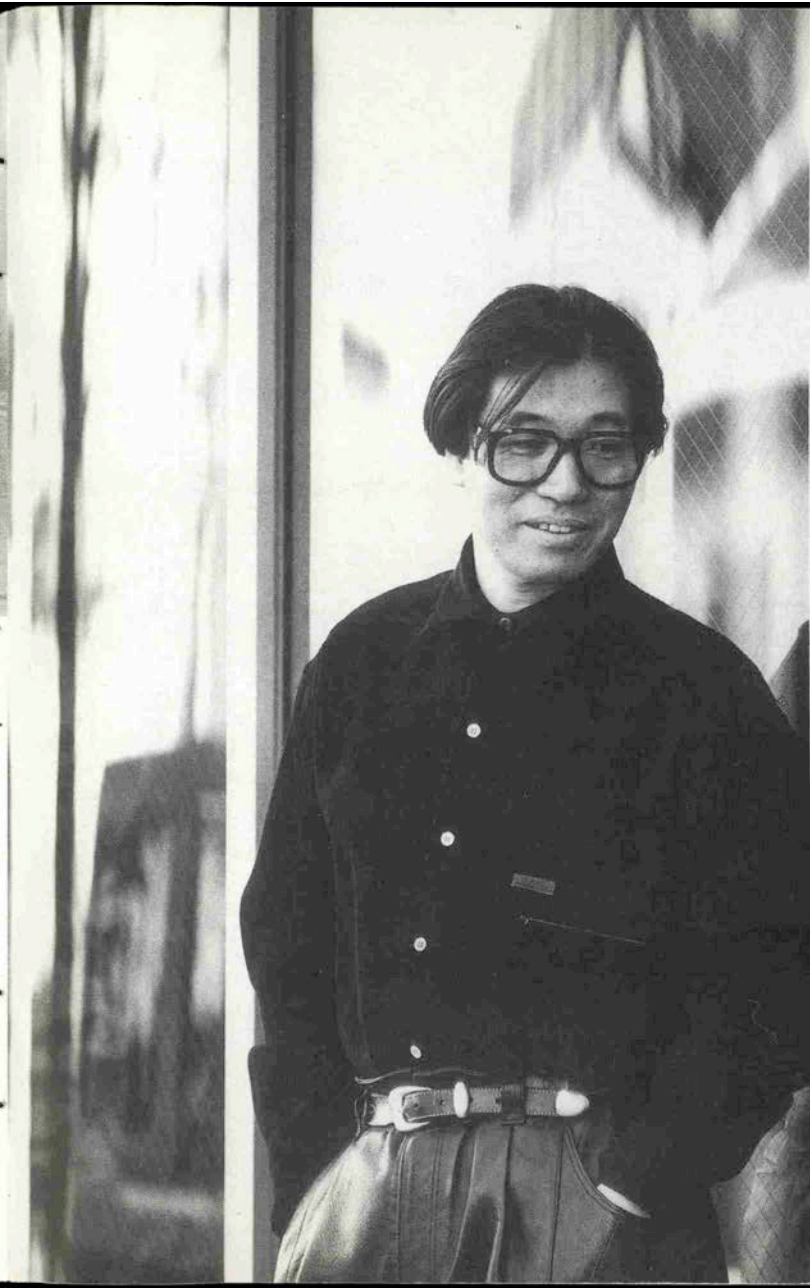


音楽部門

対話の中から音楽を創りだす
戎^{えびす}洋子^{（ピアニスト）}

カメラ・池田年夫

小学校1年生で音楽と出会い2年後には、将来は音楽を学ぼうと決心したというピアニスト、戎洋子さんは相愛大学講師を勤める一方、オペラ・室内楽の伴奏者として幅広く活躍している。一人なら10の力は10でしかないけれど、人が集まると可能性がどんどん広がっていくでしょう。だから誰かと組んで演ずるのが好きなんです。」と語る。ピアノ以外にも、青春時代はフォークグループを結成シヨнденバー等を演奏しヤングタウンに出演したことも。派手で華やかな作品が大好きな戎さん、ご自身もきらきらして魅力溢れる素敵な女性である。西宮市出身。77年大阪府民劇場奨励賞受賞。（北野町グラシア二にて）



19th

Blue Mer

第十九回ブルーメール賞受賞者



ファッション部門

限りなく、広がる創造性…

中村 一夫

(デザイナー)

カメラ 松原卓也

さすがと思わず納得するほど、自然にポーズが決まる。デザイナーらしいファッションオナブルな雰囲気にはシャープな感性が漂う。

昨年、京阪神で行われた「WFF'89」のイベント。なかでも「神戸のニューヨーク」と日比野克彦'90春夏コレクションはKOBEEの興奮を一気に盛り上げた。なかでもニューヨークエイトのひとりとして独特な創造性でピカソを表現した彼のショーは観る者を圧倒し、衝撃を与えた。(株)イズムの創造から参画し、今年で9年目、現在は企画立案からディスプレイまで手掛ける総合プロデューサーを務める。「今、興味があるのはコンピュータグラフィック」と前向きに躍動する姿勢は、京都生まれの神戸っ子の強さ所以だろうか。

(株)イズムにて



19th

Blue Mer

第十九回ブルーメール賞受賞者



美術部門

キャンバスを飛び出した
ワンダーランド

杉山知子 (造形作家)

カメラ・米田定蔵

「Personal Gallery Tomoko」と名付けられたアトリエは心地良いBG Mと観葉植物、大きな花びらや小さなお月様がカラフルに並んでいて、彼女の作品を思わせる。「テーマなんて大袈裟なものはないんです。ただ日常の出来事、自然の流れというか、春になって窓を開けたら風が気持ち良かったり、天気がいいとピクニックに行きたいなど感じたり、そんな些細な発見を作品に結びつけているんです。」と、3才になる万里ちゃんの手をしながら飾り気のない笑顔で語る。「覗いたり、しゃがんだり、見上げたり、自分の目の高さでない視点から自然を感じて私らしいものを創っています。」少しの無理もなく自然の中に溶け込んで、精一杯楽しんでる、そんなアーティストである。



19th

Blue Mer

第十九回ブルーメール賞受賞者

文学部門

自己存在の発見を求めて 田中 紀子

（詩人）

カメラ・池田年夫

「詩を書くのは人生を考えるため、つまり自己存在の発見を求めています」田中紀子さん（40才）は、詩の創作理由をこう語っている。

兵庫区で生まれ育ち、親和女子高校を卒業。詩を本格的に始めたのは82年に同人5人でスタートした『豹樹』から。現在は同人誌『豹樹Ⅱ』を年3回発行している。84年に『沐浴』、89年に『ジャカルタ』という2冊の個人詩集を出版し、「自分の手で本を作る喜びがわかりました。詩というマイナーなイメージがありますが、1人でも多くの人に読んでほしいですね」と語る。「将来は、エッセイや童話も書いてみたい」と夢は大きくふくらんでいる。

（垂水の自宅にて）

やまと みちよ
チームワークの大和三千世主宰
やまと がくらん かい
大和楽「蘭の会」(邦楽団)



大和楽とは——日本の新しい邦楽。大和は国のまほろば、その名の如く美しい音楽——。そして大和楽と命名されました。この大和楽（創設者・大倉 崑七郎）に魅せられて、東京の初代家元大和美世葵のもとへ稽古に通い、神戸に大和楽を広めたのは大和三千世師である。昨年1月は神戸市立博物館の邦楽サロンで、2月は歌舞伎座で市川団十郎の光源氏の舞台でタテ唄を、8月には師籍35周年の会を新神戸オリエンタル劇場で、9月にはフェスピック閉会式にワールド記念ホールで華麗な舞台の演奏を大和楽蘭の会として出場した。

他にも民音の大和楽まつりや、舞踊の地方として三味線音楽の流麗さで多くのファンを得、また子弟の育成に力をつくし新邦楽としての地位を確立している。

19th

Blue Mer

第十九回ブルーメール賞受賞者

■
舞台芸術部門



ある集い ■ 南京町舞龍隊

来年の子龍誕生 に期待

神戸の年中行事の中でも、ひと
きわ華やかな祭。南京町の「春節
祭」。年々入出が増す一方のこの
祭の呼び物は、地元、南京町舞龍
隊による龍の舞い。

4年前に発足された青年部の初
代部長の音頭により結成された同
舞龍隊の隊員数は、現在30余名。
中国の春節祭の模様を取めたビデ
オ等を参考に、隊員らが見よう見
まねで、舞いやお囃を会得し、練
習を重ねた結果、あの生きている
かのような躍動的な龍を演ずるこ
とができるようになった。

隊員らによって操られる二頭の
龍。雌の美龍は全長20メートル、
雄の龍龍は全長40メートルにもお
よび、龍龍にいたっては、操作に
20人を要する。全員が呼吸を合わ
せて、尻尾抜き、中抜きなど数々
の技を激しい動きの中で混じえる
際には、負傷することもしばしば
あるそうだ。

年々盛大になっていく春節祭。
次回は、子龍の誕生もうわさされ
ており、もしかすると来年は、勇
壮で華麗な舞いに加えて、愛らし
い舞いが見られるかもしれない。
尚、南京町舞龍隊では現在メン
バーを募集中。祭好きの方なら職
業は全く問いません。ぜひ参加し
て下さい。

■連絡先

〒650 神戸市中央区栄町通一丁目三番一七号
☎(078) 332-2896

南京町商店街振興組合

(写真は1月26日、第三回南京町春節祭にて)

'90日ソ親善新年ヨール力まつり



ある集い ■ 日ソ協会兵庫県支部連合会

友好は、
マラソン気分で

車木 馨子

(日ソ協会兵庫県支部連合会理事)

「新年もみの木まつり」は、例年にまして、大勢のお客さまの熱気に暖かくつつまれました。

はるばるの船旅疲れも見せず、華やかな民族衣装を着けたソビエトの美少年たちが、歌とダンスを披露。楽しい雰囲気をもりあげてくれました。

地理的に、最も近い国でありながら、なんとなく馴染みやすい外国に感じられているソ連邦ですが、親善と理解を目的に、日ソ協会が誕生したのは一九五七年、日ソ国交回復の実現と同時期です。

初代会長は故鳩山一郎氏。都道府県ごとに組織がつくられ、兵庫県連の四十一年の歩みは、ロシア語講座・ソ連の歌をうたう会・観光船上の夕べ・演奏会・ハバロフスク・ピオネールキャンプへの小中学生の派遣・機関紙の発行など、多彩な行事を記録しています。

日ソ協会の特徴は、あらゆる層の会員に支えられ、友好と交流を深めている点にあります。

三月は、神戸で全国総会が開催され、五月は、ソビエトで最も古い歴史をもつ「スベルドロフスクオペラバレエ劇場」が公演します。また最近ベストロイヤルの勉強会で法律・経済・文学の面から各々専門家の話を聴講しました。

■連絡先

〒650 神戸市中央区御幸通八丁目一番六号
国際会館3F

☎(078) 251-4534

日ソ協会兵庫県支部連合会

(写真は1月14日、日ソ親善もみの木まつりより)